

KYODO PR Business Report

第56期(2019年12月期)事業報告書



【経営理念】

我々は情熱と創造性で
顧客の課題解決を図り
100年のコミュニケーションをつなぐ
PRエージェンシーである。

【ビジョン】

No.1 PR

【当社の特徴】

「統合的なPRサービス」

当社ではPR戦略の立案から
実行までをワンストップで行う
専任チーム、危機管理、海外PR、
デジタルコミュニケーションなどの
高い専門性を有する専門チームを有し、
これらのチームが連携し、
統合的なPRサービスを
提供しています。

「メディアリレーションズ」

PR会社の主な業務には、
新聞・テレビ・ラジオ・雑誌・
Webなど様々なメディアに
クライアントの情報提供を行う
「メディアリレーションズ(当社商標)」が
あります。現場から幹部層までが
長年培ってきた重層的で強固な
メディアネットワーク力は、
当社最大の資産です。

「PR業界への貢献」

当社が直接企業や団体などに
PRサービスを提供するだけでなく、
PR業界の活性化につながる
情報の提供をPR総研を通じて
行っています。
また、「広報の学校」を通じて、
広報・PR人材の育成に
つながる活動を行っています。

Top Message | 株主の皆様へ |



代表取締役社長
谷 鉄也

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。当社グループの第56期(2019年12月期)連結業績の概況をご報告申し上げます。

当社グループは、前連結会計年度に引き続き、新規リテイナー顧客の獲得と、新規顧客及び既存顧客からのオプション&スポット案件の獲得に注力いたしました。

単体におきましては、リテイナーの年間平均契約件数が前年と比べ増加したことやオプション&スポット案件において受注に至るクライアント数が増加した結果、増収増益となりました。

連結子会社につきましては、共和ピー・アール株式会社は、大型イベント案件を受注するも原価率が上昇し、前年に比べ売上総利益が減少したことにより、増収減益となりました。映画のPRに特化した株式会社マンハッタンピープルは、映画パブリシティ案件を計画よりも受注した結果、増収増益となりました。

これらの結果、当社グループは、2期連続の過去最高の売上高、営業利益、親会社株主に帰属する当期純利益を記録いたしました。

今後につきましては、引き続き新規リテイナー顧客の獲得に注力し、安定的な利益の創出に努めるとともに、付加価値サービスの拡張や自社で補完できない技術分野を保有する企業と事業連携を推進して参ります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

単位:百万円 ()は前連結会計年度比

2019年12月期の概要		2020年12月期の計画		2019年12月配当
売上高	5,757 (8.3%増)	売上高	7,006 (21.7%増)	1株当たり 10.00 円
営業利益	501 (12.9%増)	営業利益	650 (29.6%増)	
経常利益	501 (12.9%増)	経常利益	650 (29.5%増)	2020年12月配当予想
親会社株主に帰属する 当期純利益	371 (1.5%増)	親会社株主に帰属する 当期純利益	429 (15.4%増)	1株当たり 12.00 円

日本初！！宇宙空間を活用した広告会社「スペース・バジル」設立

日本では初となる宇宙空間を活用した広告会社 株式会社スペース・バジルが当社関連会社として昨年10月に設立されました。同社には、“人類と宇宙の距離を広告やエンタテインメントの力で縮めたい”という同社の趣旨に賛同して、超小型衛星の研究開発の第一人者である東京大学・中須賀真一教授が技術顧問として参画しています。当社は同社の営業活動を中心とした事業推進を担当し、同社の衛星技術を活用した今までにない新しい広告やプロモーションを提案して参ります。



自己免疫疾患 アートプロジェクト「PERSPECTIVES」をPR

米国に本社を置く、グローバルな研究開発型のバイオ医薬品企業「abbvie」の日本法人・アッヴィ合同会社が実施した、「自己免疫疾患 アートプロジェクト『PERSPECTIVES』」のPRを担当いたしました。本プロジェクトは、患者さんが自己免疫疾患と向き合いながらも、自身で見いだした日々の喜びなどをアート作品に表現していただくというものです。5歳の若年性特発性関節炎の女の子から最高齢89歳のリウマチ患者さんまで、81点の作品が集まりました。10名の受賞者をお招きして行った表彰式は、100社を超えるメディアで紹介され、新聞・雑誌・Webメディアによる受賞者個別取材は、各媒体にて大きな露出へとつながりました。



受賞者をお招きした表彰式

スポーツ専門の動画配信サービス「DAZN(ダゾーン)」のPRサポート

世界的なスポーツイベントを控えた日本において、2016年からスタートしたスポーツ専門の動画配信サービス「DAZN」のPR活動を当社は2018年よりサポートしています。今までスポーツ中継はテレビで見るものでしたが、DAZNの登場によって、今では自分のスマホやPCで好きなスポーツを好きなタイミングで視聴するのが当たり前になっています。当社では、テクノロジーの力でスポーツエンタテインメントを変えていくDAZNの挑戦を引き続きサポートして参ります。



バラエティーに富んだ話題映画作品をPR

楽天が映画業界に進出した記念すべき第1回配給作品「ブライトバーン/恐怖の拡散者」公開の宣伝業務を一括(広告制作物からデジタル・メディアを含む媒体へのパブリシティ活動等)で受注いたしました。その結果、多くのメディアに取り上げられ、特に斬新なテレビコマーシャルは映画ファン



2019 Warner Bros. Ent.
All Rights Reserved TM & © DC Comics

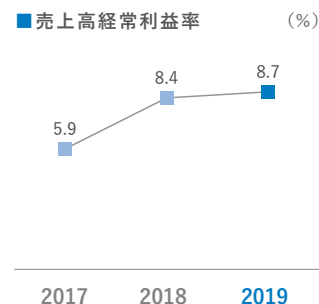
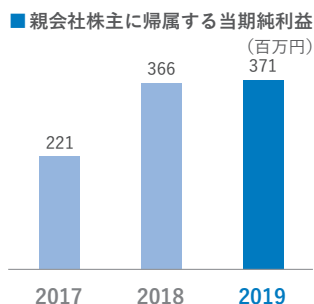
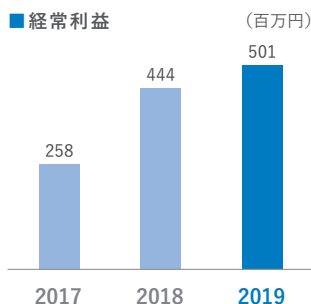
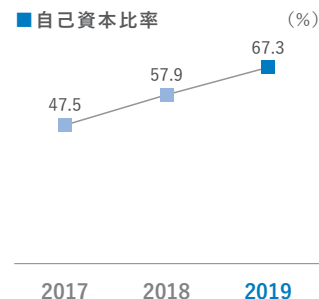
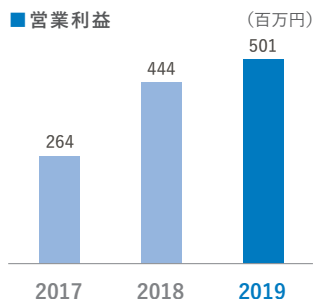
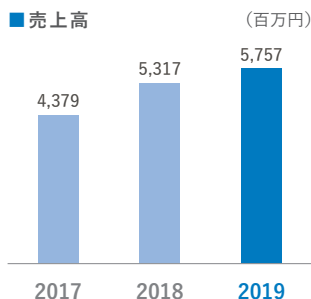
の話題となりました。PRを担当したワーナー・ブラザーズ提供の「ジョーカー」では、数多のDCコミックス映画化作品の記録を塗り替え、日本興収新記録を樹立しました。公開後、主演のホアキン・フェニックスがアカデミー賞主演男優賞

を受賞したこともあり、2019年10月の公開から5ヵ月が経過した2020年3月までの息の長い興行を支えています。

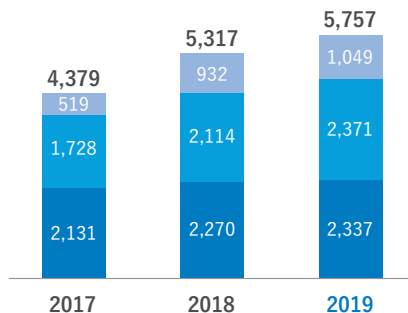


© The H Collective

Financial Highlight | 決算ハイライト |



■ 業務区分別売上高 (単位：百万円) ■ リテイナー ■ オプショナル&スポット ■ ペイドパブリシティ



リテイナー …… 企業などの広報活動を6ヶ月以上の契約をもって支援及びコンサルティングしていくものであります。PR戦略の策定からパブリシティ(記事化)業務、不祥事発生時の危機管理広報対応支援など幅広いサービスを行っております。

オプショナル …… リテイナー契約顧客に対する一時的な付加サービスを言います。

スポット …… 企業などの6ヶ月未満の広報活動支援を言います。ニュースリリースの作成・配信などのパブリシティ活動から、展示会や美術展等の開催告知目的のPR活動、記者発表会の企画・運営等まで各種のニーズに対応します。

ペイドパブリシティ …… 新聞や雑誌等の特定のページを購入して、顧客の意図する内容を記事形式で掲載していく手法を言います。

Company Profile | 会社情報 |

■取締役及び監査役 (2020年3月26日現在)

取締役会長	古賀 尚文
代表取締役社長	谷 鉄也
取締役副社長	沼田 英之
専務取締役	西井 雅人
取締役	木村 忠久
取締役	信澤 勝之
取締役	尼崎 勝司
社外取締役	高橋 千秋
常勤監査役	中田 一久
社外監査役	行本 憲治
社外監査役	黒澤 基弘

※社外取締役である高橋千秋氏並びに社外監査役である行本憲治氏及び黒澤基弘氏は、株式会社東京証券取引所の規定する独立役員であります。

■大株主 (2019年12月31日現在)

株主名	持株数	持株比率
株式会社新東通信	1,437,396株	35.97%
株式会社テクノロジーグローバル研究所	555,000株	13.89%
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG /JASDEC/FIM/ LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS (常任代理人 香港上海銀行東京支店)	144,000株	3.60%
佐藤 友亮	120,000株	3.00%
共Pグループ従業員持株会	103,400株	2.59%
山本 文彦	82,500株	2.06%
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	70,000株	1.75%
上村 巍	67,200株	1.68%
鈴木 泰弘	57,300株	1.43%
SMBC日興証券株式会社	49,300株	1.23%

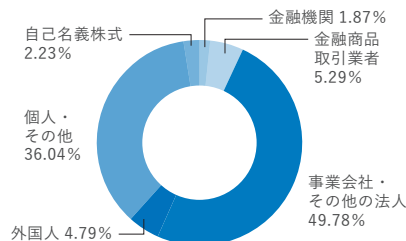
注)持株比率は自己株式(91,317株)を控除して計算しております。
また、自己株式につきましては、上記の表から除外しております。

■株式状況 (2019年12月31日現在)

発行可能株式総数	15,120,000株
発行済株式の総数	4,086,996株
株主数	2,067名

■所有者別株式分布状況

(2019年12月31日現在)



HPのご案内

トップページ <https://www.kyodo-pr.co.jp/>



当社の会社情報や様々なPRの実績をご覧になることができます。

IR案内 <https://www.kyodo-pr.co.jp/investor/>



各種開示資料や冊子ではお伝えしきれなかった財務の情報がまとめられています。

社 名 共同ピーアール株式会社(証券コード:2436)
KYODO PUBLIC RELATIONS CO., LTD.
所在地 〒104-8158 東京都中央区銀座7-2-22 同和ビル
電話:03-3571-5171(代) FAX:03-3571-8171
創 業 1964年(昭和39年)11月14日
資本金 5億731万円
社員数 205名(単体)、245名(連結)
(2019年12月末日現在)